

日本共産党荒川区議団 2023年2月19日 NO.155

北村あや子区政

区議会2月会議スタート

2月15日から 2 月会議がスタートしました。 区長提出の条例案などは 22 件です。国民健 康保険料の改定に関する条例も提案される見 込みです。

今年度6回目となる補正予算は34.2億円。 ふれあい館など民間に運営を任せている「指 定管理施設」に対する水光熱費等支援(約7千 万円)などが盛り込まれます。

「地球温暖化対策推進条例」と「読書のまち づくり条例12 本が提案されます。各条例案に は「区民の責務」についても書かれていますの で、丁寧な議論が必要です。

荒川子どもの権利条例案、上程へ

文教・子育て支援委員会の勉強会で 1 年か けて練り上げた「荒川子どもの権利条例」(案) が議員提案されます。区民、区内の小中学生 からご意見をいただき、条例案に反映させてき ました。地域全体で子どもの権利を守るため、 引き続き頑張ります。

本会議質問は

福祉・区民	・区民ひろば館条例の 一部改正	•	町屋区民事務所をムーブ町屋に移転。あわせて ひろば館を廃止(ふれあい館を整備する計画あり)		
	・印鑑条例の一部改正	•	印鑑証明書について、スマートフォンで申請、 コンビニで交付を可能にする		
	・高額療養費貸付条例の廃止	•	限度額認定証の提示で負担限度額以上の 医療費支払いがなくなったため、事業を終了		
	・国民健康保険出産費貸付 条例の廃止	•	出産一時金を医療機関に直接支払うことが 可能となり、被保険者の一時的な負担がなくなっ たため、事業を終了		
	・心身障害者福祉センター 条例の一部改正	•	たんぽぽセンターの「児童発達支援センター」化 に向け、相談・訪問支援など機能強化する		
	・指定障害児通所施設の 人員、設備、運営等の基準 に関する条例の一部改正など (他関連1件)	•	児童・保育・学童施設等において、懲戒権に係る 規定の削除、子どもの安全対策等の規定を定める		
建設環境	・手数料条例の一部改正	•	「都市の低炭素化の促進に関する法律」等、 国の法改定により規定を整備		
	・地球温暖化対策推進条例	•	「地球温暖化対策を総合的・計画的に推進する」 として、基本事項等を新たに定める		
文教・子育て	・保育の必要性の認定基準等 に関する条例の一部改正	•	こども家庭庁の設置に伴い、		
	・保育所保育料に関する条例の一部改正	•	引用する法の条項ずれを整備		
	・児童福祉施設の設備及び 運営の基準に関する条例の 一部改正など(他関連5件)	•	児童・保育・学童施設等において、懲戒権に係 規定の削除、子どもの安全対策、衛生管理などの 規定を定める		
	・豊かな心を育む 読書のまちづくり条例	>	「読書のまちづくりを推進」するとして、読書 活動の基本理念、区・区民・事業者の役割等を 新たに定める		
総務企画	·一般会計第6回補正予算	•	補正額:34億1863万円 (補正後予算額:1204億2953万円)		
	・個人情報保護の法律の施行 条例など (他関連2件)	•	国の法改定により現在の「個人情報保護条例」を 廃止、新たに「法律施行条例」を制定。 あわせて、関連する条例を一部改定		
	・人権擁護委員の推薦	•	任期満了の方2名を引き続き推薦		

※荒川区国民健康保険運営協議会審議を受け、国保料改定の条例が追加提案される予定

15 日本会議の日本共産党荒川区議団代表質問は斉藤区議が軍拡&大増税で区民のくらしがどうなるか区の 認識を問いました。そのほか小中学校特別支援学級の充実、銭湯対策などについて質問しました。

私は2月20日午後1時頃に一般質問します。高齢者・若者の住まいのこと、公園と遊具のこと、保育園にもう1人

本会議も委員会も傍聴できます。YouTube でも見られますので、ぜひご覧ください。

保育士を、休日保育など質問します。横山区議は町屋さくら(コミュバス)などについて問います。



荒川区議会 2 月会議日程

2月15日、20日 本会議

2月21日 総務企画委員会、福祉区民委員会

2月22日 文教子育て支援委員会、建設環境委員会

2月28日、3月1, 2, 3, 7, 8, 9, 10日 予算特別委員会

3月15日 本会議

それぞれ 10 時から

発行:日本共産党議員団 TEL:3802-4627 FAX:3806-9246

e-mail:arajcp@tcn-catv.ne.jp

<北村あや子事務所>荒川区西尾久2-4-8-1階

TEL&FAX:3894-6668









3 件の条例案を議員提出します

日本共産党荒川区議団は2月会議で、3つの条例提案をします。物価高騰などに苦しむ区民に直接的な支援となる条例案です。2月21日の福祉区民生活委員会、22日の文教子育て支援委員会と建設環境委員会で審議され、3月15日の本会議にあがります。

就学援助基準の引き上げ

生活保護基準の 1.2 倍から 1.5 倍に引き上げ

高齢者補聴器購入費助成

現行の助成金額上限2万5千 円を5万円に拡充、所得制限の緩和

荒川区住宅リフォーム推進&区内業者仕事づくり

区内施工業者に発注した 10 万円以上のリフォームに 対し、1/5 相当額、上限 40 万円助成する

帯状疱疹ワクチン予防接種助成 4月スタート

50歳以上の方では、新型コロナウイルス感染症で 帯状疱疹の発症や入院のリスクが上昇することが研究により明らかになりました。接種希望者は健康推進 課へ連絡し、接種の前に帯状疱疹ワクチンの予診票 を受け取った後、区内の協力医療機関にて接種を受けます。接種費用の半額程度の助成額です。来年度からご活用ください。 助成開始時期: 2023 年 4 月(予定) 接種対象者: 2023 年 4 月 1 日以降、

接種日に荒川区に住民登録がある50歳以上の方

助成金額:(生涯1回のみ)

生ワクチン	4,000円	助成回数1回	
不活性化ワクチン	11,000円/回	助成回数2回	

工口助成実績一覧(2020~2022年度)

2022 年度エコ助成 好評につき今年度の助成終了

新年度も継続&拡充へ

荒川区では、区民、事業者、管理組合等による地球温暖化の防止・ヒートアイランド対策促進のため、太陽光発電システム、家庭用燃料電池などの費用一部を助成しています。今年度追加された節水トイレが大好評で、予算に達してしまい昨年末に今年度のエコ助成は終了しました。予算増額はないとのこと残念です。



来年度は高断熱窓改修の助成額を5万円上乗。新築の戸建て住宅のZEH(ゼッチ)化に対する助成を新設する予定です。

高齢者補聴器購入費助成の申請状況は?

申請書を受け取った方:157人

申請した方:97人

助成金交付された方:59 人

補聴器購入金額の平均は209,910円

(2023年1月末時点)

04-4444	/L-W- / /L- \	A100/F#	ATROFF	A104/F	Λ=1
助成対象	件数(件)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計
太陽光発電	件数(件)	6	20	42	68
システム	助成額(千円)	553	1,907	8,128	10,588
家庭用燃料	件数(件)	18	8	13	39
電池	助成額(千円)	862	386	1,550	2,798
家庭用蓄電	件数(件)	17	24	44	85
システム	助成額(千円)	1,253	1,784	3,303	6,340
屋上緑化	件数(件)	1	0	1	2
全工 称16	助成額(千円)	145	0	300	445
壁面緑化	件数(件)	1	0	0	1
至山林化	助成額(千円)	304	0	0	304
高断熱窓	件数(件)	11	26	38	75
同断熱念	助成額(千円)	992	1,773	2,836	5,601
宅配ボックス	件数(件)	_	24	17	41
(2021年度~)	助成額(千円)	_	889	940	1,829
雨水貯水槽	件数(件)	2	0	2	4
附外灯水僧	助成額(千円)	36	0	33	69
節水トイレ	件数(件)	_	_	157	157
(2022年度~)	助成額(千円)	_	_	7,047	7,047
省エネ設備	件数(件)	0	1	4	5
(事業所)	助成額(千円)	0	143	1,130	1,273
省エネ設備	件数(件)	24	18	19	61
(集合住宅)	助成額(千円)	6,019	4,845	4,376	15,240
Δ=1	件数(件)	80	121	337	538
合計	助成額(千円)	10,164	11,727	29,643	51,534



日時: **2月25日(土)**15:00~17:00 感染対策のため、事前にご連絡ください。

会場: **北村あや子事務所**(西尾久2-4-8) TEL&FAX:03-3894-6668 相談内容なんでも OK! 医療従事者と北村が伺います #医者に行くほどでもないけど不調がある #申請方法が分からない #教えてスマホの使い方 #SNS にチャレンジしたい